

秋田県特別支援学校文化連盟 令和8年度みんなの写真展実施要項

- 1 目 的 秋田県の特別支援学校と特別支援学級等における写真活動の可能性を広げる機会を設け、その発展と向上を図る。写真展を通して、障害のある幼児児童生徒やその教育に対する理解・啓発を推進する。
- 2 主 催 秋田県特別支援学校文化連盟
- 3 開催期間 令和8年11月19日（木）～22日（日）（わくわく美術展と同時開催）
- 4 場 所 秋田市文化創造館3F ギャラリー（予定）
- 5 審 査 員 関口 晴子 氏（二科会写真部会員）
- 6 入選点数 最優秀賞2点、優秀賞10点、佳作10点、入選30点、
特文連会長賞1点、写真部会長賞1点 総数54点

7 日 程

9月17日（木）	応募用紙提出
9月25日（金）	作品搬入・審査（場所：かがやきの丘）
10月上旬	印刷注文、額装
11月19日（木）～22日（日）	写真展開催：秋田市文化創造館 18日（水） 9：00～搬入 20日（金） : ～表彰式（未定） 22日（日） 12：00～搬出

8 審査当日（9月25日（金））の日程

場所	かがやきの丘 技術交流センター多目的室	
時間	13：00～13：30	作品搬入、審査会場に並べる
	13：30～15：00	審査
	15：00～15：30	講評
	15：30～16：30	専門部会

9 審査の基準

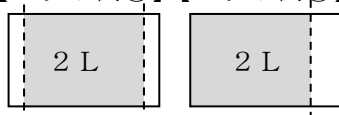
- ・ピントや露出が合っている。
- ・自分が表現したいもの（興味をもったもの）を最も効果的にフレーミングしている。
→美しさや面白さ、ストーリー性などが表れている。

1 0 応募作品規定

- ① テーマは自由とする。作品は縦長でも横長でも出品可。
- ② 作品は出品者本人が撮影したものであること。素材となる写真はすべて出品者本人の作品（オリジナル）であること。合同の授業など集団で写真撮影をする場合でも、撮影者個人の作品として応募する。なお、希望者はイニシャルでの出品も可とするが、その場合は最優秀賞（全国特別支援学校文化祭出品作品）の選考対象にはならない。
- ③ 出品に際しては、事前に被写体の許可を得ること。
- ④ 画像加工アプリ等を使用して画像加工した作品は失格とする。ただし、「画像加工」とは実在のものを消したり、ないものを描いたり、過度に色を変えたりすることを指し、トリミング、自然な濃度や色味の調整などはこれに該当しない。（高文連応募作品規格より）
- ⑤ 審査は、展示時の規格サイズ（四切：305mm×254mm）を縮小したサイズで行う。2 Lサイズにプリントし、横幅 25mm 分カット（トリミング）したものを搬入すること。審査通過した作品のデータを部局で四切サイズにプリントし、展示する。
- ⑥ 一人1点の出品とする。

2 L印刷時（178mm×127mm）－横幅計 25mm 審査時（153mm×127mm）
展示時 四切（305mm×254mm） 同比率

【カット例①】 【カット例②】



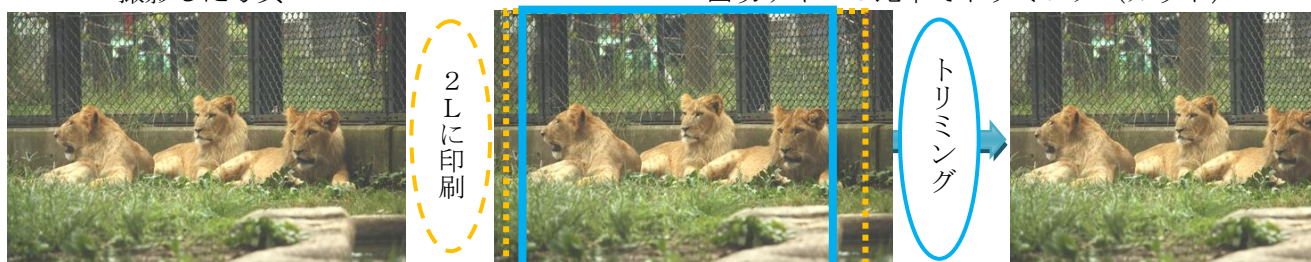
※写真は縦長でも横長でも可

※2 Lサイズ写真を横（縦）幅計 2 5 mm分カット（153mm×127mm）

【トリミングの例】

撮影した写真

四切サイズの比率でトリミング（カット）



- ・カメラによって比率が異なります。2 Lに印刷する際にトリミングが必要になる場合があります。
- ・トリミング後の写真（右）のように被写体が切れてしまうことがあります。
余白をやや広めに撮影することでトリミングがしやすくなります。

1 1 応募方法について

- ・別紙応募用紙を9月17日（木）までに部局に校務支援システム（県立学校）またはメールで提出。

●校務支援システムの提出先 会議室「R8 写真部会」

●メールの送信先 minna-photo@akita-pref.ed.jp

- ・審査後、受賞した作品データを校務支援システム（県立学校）またはメールで提出。
※データのトリミングは不要。リサイズ（画素数を縮小）せず、最も画質が良い状態で提出する。
※ファイル名は「学校名＋（応募用紙の）整理番号」とする。

ファイル名の例： 「秋田県立聴覚支援学校 応募用紙の整理番号1」の場合

聴覚 01-秋田太郎「画題」. jpg

※ファイル名の数字は必ず応募用紙の整理番号と一致させてください。

- ・写真店でのプリントを原則とする。
- ・裏面には、整理番号、学校名、学年、氏名、画題を記入する。
*応募用紙コピーを貼り付けてもよい。
- ・結果や講評は、事務局より後日各校に伝達する。

【写真裏面の例】 ※写真は縦長、横長いずれも可

天				
1	聴覚支援学校 秋田 太郎	中学部	2	画 題
地				

応募用紙コピー貼り付け

天				
校名 整理番号 氏名 学年				
聴覚① 秋田太郎 中2				
「 画 題 」				
地				

手書き等

1 2 搬入について

- ・審査日に、各校の専門部員が写真（2 Lサイズを横幅2 5mm分カットしたもの）を持参する。（分校については、本校でとりまとめたの搬入も可）
- ・特別支援学級からの応募については、各地区の特別支援学校で搬入・搬出の代行を行う。各地区の特別支援学校担当まで連絡し、写真を渡す。応募を依頼した場合は、部局へ提出した様式1「応募用紙」もあわせて提出する。（2 Lサイズを横幅2 5mm分カットしたもの）

地区	学校名	担当者	電話番号
大館北秋鹿角	比内支援学校	畠山 恵理子	0 1 8 6 (5 5) 2 1 3 1
	かづの校	平塚 達也	0 1 8 6 (2 2) 0 2 5 3
	たかのす校	千葉 璃子	0 1 8 6 (6 6) 2 1 2 8
能代山本	能代支援学校	白瀬 喬彦	0 1 8 5 (5 5) 0 6 9 1
男鹿潟上南秋	天王みどり学園	金釜 真理	0 1 8 (8 7 0) 4 6 1 1
秋田市	栗田支援学校	高橋 悠	0 1 8 (8 2 8) 1 1 6 2
本荘由利	ゆり支援学校	工藤 裕美子	0 1 8 4 (2 7) 2 6 3 0
大曲仙北	大曲支援学校	佐々木 正則	0 1 8 7 (6 8) 4 1 2 3
	せんぼく校	高橋 由布子	0 1 8 7 (4 2) 8 5 6 8
横手平鹿	横手支援学校	佐々木 奈央	0 1 8 2 (3 3) 4 1 6 7
湯沢雄勝	稲川支援学校	高橋 健太	0 1 8 3 (4 2) 4 4 2 4

1 3 入選作品について

- ・最優秀賞の作品については、部局でプリントアウト、額装し、全国特別支援学校文化祭に推薦する。受賞作品資料の作品紹介（1 0 0文字以内）は各校の担当者が作成する。
- ・入選以上の作品については、「特文連のあゆみ」、「教育あきた」、特文連ホームページ、次年度のチラシ等に掲載することがある。

〒010-1409

秋田市南ケ丘一丁目1番1号（秋田県立視覚支援学校内）

秋田県特別支援学校文化連盟

写真部局 工藤 あづさ

E-mail minna-photo@akita-pref.ed.jp

TEL 018-889-8571